

スタディサプリの手引き【先生からのアドバイス】

5月より本校はスタディサプリを導入して自宅学習の補助教材として使用できます。特徴は多くのビデオ講座があり、苦手な分野はもちろん大学受験に必要な学習を講義形式で視聴することができます。内容が多いため、神戸高塚37回生にとって、最も必要な講座の例を以下に紹介します。それ以外でも自分の視聴したい(苦手な内容やより深く理解したい内容)講座があれば、視聴してみましょう。＊あくまで学校の課題・授業の参考にするための教材で、全てを必ず視聴する必要はありません。

	範囲	アドバイス
国語	① 高1・2 ベーシックレベル古文〈文法編〉 第1講～3講	①、②については課題と内容がつながっています。利用しながら取り組んでください。(課題の古文学習プリント1～5、漢文学習プリント1、2に取り組む時に参考になるので、利用してみましょう)
	② 高1・2 ベーシックレベル漢文 第1・3講	
	③ 高1・2 ベーシックレベル古文〈読解編〉 第1講、5～10講	③、④については今後の授業のために参考になる講座です。計画的に受講してください。＊その他たくさんの講座が用意されています。今の段階での学校からの指定はありませんが、興味のあるものについてできるだけ受講してください。
	④ 高1・2 ベーシックレベル現代文 第1講～8講	
地歴公民	高1・高2・高3 現代社会 第16～20講 (5月課題の範囲)	特に経済は内容理解が難しい内容のため、理想は①ワーク②ビデオ③Check & Answer④問題演習の手順が望ましい。(スタディサプリはあくまで補助教材です。現代社会では教科書を読んで内容を理解できることが最も大切です。知識があれば、授業がとても楽しくなります。)
数学	高1・高2 ベーシックレベル数学ⅠA 第1講 式の計算と展開 第2講 因数分解 第3講 実数・絶対値・1次不等式 第4講 集合・命題と条件 第9講 個数を数える 第10講 順列 第11講 組合せ	【活用する上での手順を以下に挙げます。挑戦する人は参考にしてみましょう。】 ①ベーシックレベルを受講しましょう。 確認テストで満点が取れるまで、間違えた問題をやり直しましょう。②へ ②スタンダードレベルを受講しましょう。 これも確認テストで満点が取れるまで、間違えた問題をやり直しましょう。 ベーシック→スタンダードの順に取り組んでいくとよいでしょう。 ③スタンダードまで理解できた人は、下記のハイレベルに進みましょう。 慌てずに取り組みましょう。まず、①②をきっちりと理解することです。
	高1・高2 スタンダードレベル数学ⅠAⅡB 第1講 展開 第2講 因数分解 第3講 実数・絶対値・1次不等式 第4講 集合・命題と条件 第14講 場合の数(1) 第15講 場合の数(2) 第16講 場合の数(3)	
理科	高1 物理基礎・生物基礎	興味のある人は視聴してみましょう。
英語	高1・高2・高3 英語超入門 第1講、第2講	英語を学ぶ上での心構えや、学習法を知ることができます。課題を進めるうえで参考にしてみましょう。
	高1・高2 ベーシックレベル英語 第1講～第5講までは6月中に視聴	高校での文法の基本的要素が詰まっています。課題の内容と合っているので参考にしてみましょう。
	高1・高2 ベーシックレベル英語 第6講～	余裕があればどんどん見てください。 質問は学校が始まれば受け付けます。